

東北・新潟への国際線が続々と再開

東北・新潟の各空港を結ぶ国際線が続々と再開しています。4月1日には新たにスターラックス航空が仙台空港と台北を結ぶ定期便を新規就航し、セレモニーが開催されました。

<仙台空港>

- ・タイガーエア 仙台＝台北（3月26日～週3往復）
- ・アジアナ 仙台＝仁川（4月28日～週3往復）
- ・スターラックス 仙台＝台北（4月1日～毎日）

<花巻空港>

- ・タイガーエア 花巻＝台北（5月10日～週2往復）

<新潟空港>

- ・タイガーエア 新潟＝台北（5月12日～週2往復）



【歓迎放水】



【式典のテープカット】

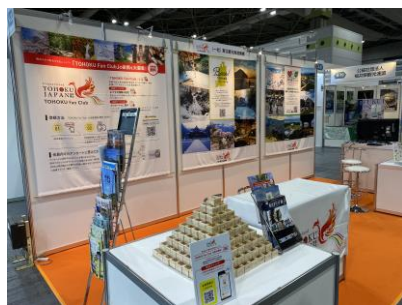
日本観光ショーケースin大阪・関西に出展（3月24日～26日）

インテックス大阪（大阪府）で開催された「第2回 日本観光ショーケース in 大阪・関西」に出展しました。期間中3,343名（速報値）の方にご来場いただき、東観推ブースにも多くの方にお立ち寄りいただきました。国内旅行メインの展示会ではありましたが、BtoB向けの商談日ではインバウンドのご相談も多数いただき、本格的なインバウンドの回復を感じることができました。

東観推ブースでは出展期間中の特別企画として、TOHOKU Fan Clubに新規ご入会の方にオリジナルの升をプレゼントしたくさんの方にご入会いただきました。

また主催者企画のステージイベントにて行われた、月亭八光さんとお笑いコンビ「女と男」市川さん司会による「よしもと住みます芸人による地域PRステージ」では、福島県住みます芸人のぺんぎんナッツさんと一緒に福島県のPRを実施しました。

関西方面からの誘客、そして2025年の大阪・関西万博に向け、万博にお越しいただいた方のセカンドデスティネーション先として東北が選ばれるよう、今後もプロモーションを行ってまいります。



【東観推ブース】



【ブースの様子】

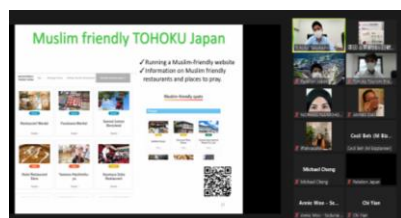


【ブースの様子】

マレーシアオンラインセミナー（3月23日）

マレーシアのムスリム系の旅行会社20社28名に向けてオンラインを活用した東北セミナーを開催し、東北を訪れる旅行商品の増加を促進しました。

事前に旅行会社に対して行ったヒアリングにおいて、ハラル対応等ムスリムフレンドリーの飲食店・宿泊施設の紹介を行ってほしい旨の要望があったことから、今回は東北の観光紹介に加え、東北にあるムスリムフレンドリーの施設を紹介し、旅行会社から良好な反応が得られました。様々な層による訪東北旅行を促進するため、次年度も引き続きターゲットを踏まえたオンラインセミナーや招請等での情報発信を行ってまいります。



【セミナーの様子】

海外に向けてSNSで東北の観光情報を発信しています

東観推では、香港・台湾向けInstagram や中国 weibo を駆使し海外に向けて情報発信を行っています。

香港・台湾向けInstagram では、既に現地からの観光客が東北に入ってきていることを鑑み、旅行先で実際に味わえるグルメ情報を紹介しました。特に、わんこそばや米沢牛の投稿には多くの反応が得られました。また、中国 weibo では、秋田県横手市で開催された「かまくら祭り」の様子をライブ配信しました。多くのかまくらに火が灯る幻想的な雰囲気は、多くの方々の興味を惹きつけたようで、閲覧数は100万回以上に上りました。効果的な配信ができたと同時に、中国現地の東北に関する興味関心の高さを改めて感じる事ができました。

東北と海外との直行便が運航し始め、一層の往來の活発化が見込まれることから、これまで以上に力を入れて情報発信してまいります！

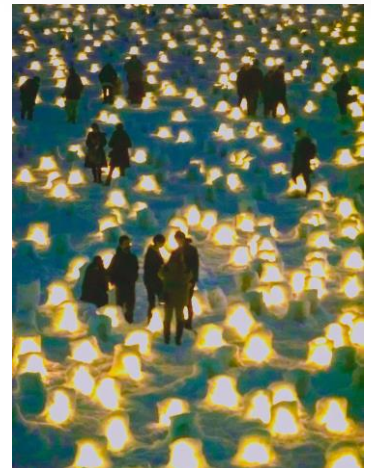


【Instagramで反響のあったわんこそば】

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【weibo (日本東北玩樂GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	



【weiboでのかまくら祭り配信】



TOHOKU Fan Club

●TOHOKU Fan Clubで情報を発信してみませんか？

東北ファンであるTOHOKU Fan Clubの会員に地域のイベント情報を発信したり、アンケートの依頼、モニターツアー参加の呼びかけ等をしていませんか？アンケートは、ターゲットを絞って回答を依頼することもでき、結果を効果的なマーケティングデータとして活用することができます。アンケートの実施、情報発信、モニタープランの参加呼びかけ等を連動させることで、地域への誘客を今まで以上に促進させてみてはいかがでしょうか。投稿とオファーについては、東北観光推進機構の会員区分に応じて、一定回数無料でご利用いただけます。詳しくはお問い合わせください。

【2023年度のご提案内容】

	① 投稿	② アンケート ※4月1日から料金を改定しています	③ オファー
区分	ファンへの情報発信 (≒Facebook)	ファンが回答するもの	ファンが申し込むもの または、ファン限定の情報
活用例	おすすめ情報、お得な情報 (例) お祭り・イベント開催予告 新規観光施設のオープン 桜・紅葉の見ごろ情報 等	ファンに聞きたい内容 (例) コンテンツ作成前のテスト マーク・認知度調査 等	ファンへの参加や購入の呼びかけ (例) モニターツアー参加者募集 セミナー参加者募集 ファン限定プラン販売 等
利用料	<会員特典> 正会員：3回まで無料 賛助会員：1回まで無料	10問まで 15万円 + ポイント原資 30問まで 35万円 + ポイント原資	<会員特典> 正会員：3回まで無料 賛助会員：1回まで無料

【お問い合わせ先】 東北ブランド戦略部 E-mail brand@tohokutourism.jp



TOHOKU Fan Clubの
新規会員登録は、こちら
のQRコードから↓



【画面イメージ】

TravMedia「東北プレスセンター」から3月の発信を紹介します

東観推では、多くの有カメディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

3月は世界防災フォーラム2023と震災学習をテーマに「Michinoku Coastal Trail: A Journey of Hope, Resilience and Regrowth」として発信しました。

世界中で災害のリスクが増加する中、防災に関する知識や経験を伝承していくことは非常に重要となります。東北地方では、東日本大震災の記憶を未来に伝える伝承施設や、震災後新たに開園した施設があります。さらに、みちのく潮風トレイルでは海岸沿いの美しい風景を堪能しながら、各地域にある施設を巡ることができます。

東北でしか見ることのできない風景、体験などを海外メディアへ継続的に情報発信し、東北が魅力的な訪問地であることを世界に印象付けられるよう、東北・新潟各県、仙台市と連携した広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。

引き続き各県市などからの掲載情報をお待ちしております。ご提供いただいた情報については、TravMedia以外にも各種SNSで発信するなど積極的に活用してまいります。

Michinoku Coastal Trail: A Journey of Hope, Resilience and Regrowth

Tags: Tohoku, aomori, lwate, Miyagi, Fukushima, Michinoku Coastal Trail, nature, culture, Earthquake, tourism

The Michinoku Coastal Trail is a remarkable achievement that stretches over 1,000 kilometers from Kaburajima in Hachinohe City, Aomori Prefecture to Matsukawaura in Soma City, Fukushima Prefecture. The trail has been opened in stages and completed in 2019, offering visitors breathtaking views of the Pacific coast and connecting the lives and culture of the region's residents with its natural environment. It is a prime example of the efforts being made to promote tourism, agriculture, and other industries in the region.

The Michinoku Coastal Trail connects various initiatives and cultural sites along the coast, providing visitors a unique opportunity to witness the region's natural beauty and cultural heritage while showcasing its resilience and post-earthquake progress, allowing visitors to witness firsthand the region's recovery efforts. It serves as a symbol of hope and recovery, reflecting the power of nature, human ingenuity, and community spirit. As the world faces increasing risks from natural disasters and climate change, the Michinoku Coastal Trail emphasizes the importance of disaster reduction and preparedness.



【投稿内容（抜粋）】

東北観光DMP 参入自治体合同セミナーを開催しました（3月13日）

東北観光DMP参入自治体（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、仙台市）のDMP担当者およびプロモーション担当者を対象とした合同セミナーを現地参加・オンライン参加のハイブリッド方式で開催しました。

株式会社キネッソジャパンから「事業とデータをつなぐKPIについての考え方」と題して講義いただいた他、スプラウトジャパン株式会社から宮城県、秋田県における東北観光DMPの活用事例について説明いただき、事例を基にした分析デモを実施しました。その後、来年度東北観光DMPに格納する有償データ（国内・海外動態、消費購買）の可視化時期や回数などについて意見交換を行いました。

今後も東北観光DMPの本格活用に向けた合同セミナーを開催し、DMPを各種観光施策に活用してまいります。



【セミナーの様子】

観光DX推進緊急対策に係る実証事業成果報告会を実施しました（3月13日）

観光庁が主導する「持続可能性の高い観光地経営の実現に向けた観光DX推進緊急対策に係る実証事業」の成果報告会（オンライン）を実施しました。

観光庁では、観光分野におけるデジタル技術の導入やDXの推進により、旅行者の消費機会の拡大と消費額の増加を目指した取組を行っており、東観推を代表企業とするコンソーシアムが提案した「東北観光DMPを活用した新たな旅のスタイル定着事業」がモデル実証事業として採択されたものです。

当日は、データを活用して中長期滞在・周遊促進を図るため、東観推が実施している、①東北観光DMP、②Base! TOHOKU、③TOHOKU Fan Club（CRMシステム）の3つの取組を連動させた実証事業の成果を観光庁と有識者の先生方に報告しました。

本実証事業から得られた成果と反省を基に、観光消費額の増加を目的とした中長期滞在の定着と周遊促進に向けた取組を継続し、東北全体で観光DXを推進してまいります。



【成果報告会資料の一部】

2022年度第2回東北教育旅行誘致部会を開催しました（3月3日）

会議では2022年度の東北教育旅行誘致活動を報告、2023年度の活動計画について説明するとともに、「東北まなび旅HP」に掲載を予定している「農山漁村体験受入団体リスト」や「スキー修旅受入施設情報修正版」、「訪日教育旅行」についても意見を交わし、誘致部会員の連携を確認しました。その他、各県独自の誘致活動、教育旅行助成金執行状況について発表するとともに、青森県の農山漁村体験の取組み、新潟県のスキー修旅誘致の取組み、山形県の訪日教育旅行誘致に向けた取組み（台湾とのグローバルサミット）などの事例を発表、部会員間の情報共有を図りました。また、JR東日本、全日空、日本航空からは最新のマーケット状況、コロナ5類移行後の問題点などの話もあり、今後の活動に大変参考となる会議となりました。



【開催の様子】

2022年度第4回行政観光戦略会議を開催しました（3月10日）

東北6県、新潟県、仙台市の観光担当課長、他の皆さまが参加し、「2022年度下期事業報告」「2023年度事業計画・収支予算について」などについての意見交換を行いました。定期便やチャーター便でのインバウンド受け入れや首都圏からの人流の増加があり、コロナ禍の出口が見えてきており、訪日プロモーション、DMP等において広域の視点を大事に連携体制の深度化を図ることなどについて意見交換を行いました。

第14回東北観光戦略会議を開催しました（3月15日）

経済団体、企業の実務責任者、東北6県、新潟県及び仙台市の観光協会・連盟の代表の方々が参加し、「2022年度下期事業報告」「2023年度事業計画」などについて意見交換を行いました。議事ではニューヨークタイムズに盛岡市が取り上げられたことをチャンスとした取組みなどについて情報交換を行いました。

第23回理事会を開催しました（3月23日）

第23回理事会を開催し、新規入会会員の件、2023年度事業計画・収支予算の件、第7回通常総会の開催の件について審議を行い、異議なく承認されました。その結果、東観推の会員数は296団体となりました。また、2022年度下期事業についての報告のほか、観光に関する最近の動き、るるぶ特別編集「東日本大震災伝承施設ガイド」、レストラン兼東北の情報発信拠点「わたす日本橋」などについて情報交換やフェニックスアワード2022の選考を行いました。

第七期フェニックス塾 修了発表会・修了式を開催しました（3月7日）

宮城県松島の「ホテル松島大観荘」において、第七期フェニックス塾の修了発表会・修了式を開催しました。修了発表会では、「東北（TOHOKU）を国内外から選ばれる観光地にするには」というテーマのもと、塾生がワークショップで議論を交わしてきた成果として、各グループごとの提言を発表しました。その後塾生一人一人から、フェニックス塾を通して得たこと、今後の抱負などについてスピーチを行いました。

塾生の出身団体の上司などの関係者の方々も出席し、修了式においては来賓の田中東北運輸局長から塾生への期待を込めたお言葉をいただきました。その後、松本会長から塾生一人一人へ修了証書を授与しました。

第七期の修了生は38名となり、一期から七期までの累計は256名となりました。



【修了を迎えた第七期生】

人事異動のお知らせ

東北観光推進機構の推進本部において人事異動がございましたのでお知らせいたします。

＜転出 3月31日付＞

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ・市場戦略部統括マネージャー | 齋藤浩之（日本旅行へ帰任） |
| ・東北ブランド戦略部
統括マネージャー | 大向宏（クラブツーリズムへ帰任） |
| ・総務渉外部チーフ | 田中暢子（日本航空へ帰任） |
| ・東北ブランド戦略部チーフ | 苫米地亮（東武トップツアーズへ帰任） |
| ・東北ブランド戦略部チーフ | 高橋雅（ジェイアール東日本企画へ帰任） |
| ・DX戦略部チーフ | 小山純人（山形県へ帰任） |
| ・DX戦略部チーフ | 相澤萌佳（NEXCO東日本へ帰任） |

＜転入 4月1日付＞

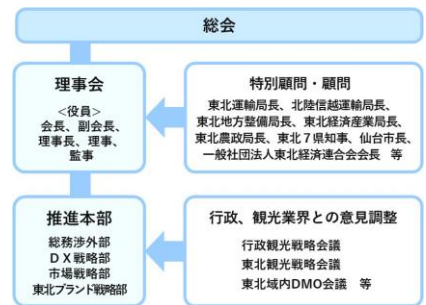
- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| ・市場戦略部統括マネージャー | 有方俊行（日本旅行より派遣） |
| ・市場戦略部統括マネージャー | 渡辺政和（JTBより派遣） |
| ・東北ブランド戦略部
アシスタントマネージャー | 尾崎雅彦（日本航空より派遣） |
| ・市場戦略部チーフ | 佐久間慎介（山形県より派遣） |
| ・東北ブランド戦略部チーフ | 生江祐亮（ジェイアール東日本企画より派遣） |
| ・総務渉外部チーフ | 安齊美沙（日本航空より派遣） |

＜推進本部内異動 4月1日付＞

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ・市場戦略部長 | 小泉俊夫（DX戦略部より異動） |
| ・東北ブランド戦略部
統括マネージャー | 武澤秀一（DX戦略部より異動） |
| ・東北ブランド戦略部チーフ | 赤松寛哲（DX戦略部より異動） |
| ・東北ブランド戦略部チーフ | 坂井恵里香（DX戦略部より異動） |
| ・東北ブランド戦略部チーフ | 佐藤惇（DX戦略部より異動） |
| ・市場戦略部チーフ | 佐藤弘樹（東北ブランド戦略部より異動） |



【組織体制】



第八期フェニックス塾 塾生募集のお知らせ（4月21日締切）

東観推では、観光人材育成を目的とした「フェニックス塾」の第八期塾生を募集しております。東北6県と新潟県等の観光誘客拠点地域を中心に開催し、観光分野の最前線で活躍する講師陣のセミナーとともに、塾生によるワークショップで東北の観光に関する課題や対策などについて議論をすることで、東北の観光振興についての知見を深め、同時に塾生間の交流を図ってまいります。

意欲のある方々のご応募を心よりお待ちしております。



※詳細はこちらをご覧ください <https://www.tohokukanko.jp/business/index.html>

東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください

多言語電話通訳サービス 外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者 【利用時間】24時間365日対応

※ただし、大型小売店、医療機関は対象外 【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担

【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語 【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア

【お申し込みはこちらをご覧ください】

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0381/381_101_file.pdf?m=1668071166



「旅東北NEWS」VOL.055 2023年4月13日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！